



お知らせ

News



【AP関連】二宮学長杯 第1回比治山大学外国語自己表現コンテスト

2016年02月04日

1月23日（土）に、言語文化学科国際コミュニケーションコース主催で、「二宮学長杯 第1回比治山大学外国語自己表現コンテスト」を開催しました。

コミュニケーション力が益々必要とされ、急速にグローバル化が進む現代社会において、日本の将来を担う若者の外国語の力（とくに英語力）を向上させることは必須の課題となっています。本コンテストは、この課題に応えるため、外国語による自己表現力の伸長を図り、国際性豊かなグローバル人材の育成に寄与することを目的にして、開かれました。

コンテストは、あらかじめ主催者が用意した5つの課題パッセージ（英文）から1つを選択し、その内容に関連する発表者自身の体験を取り入れながら、感想・意見・主張等を英語で表現するものです。

2年生から5名、3年生から5名のエントリーがありました。2年生では4つの基礎ゼミごとに予選を行い、各基礎ゼミからの代表者が1名ないし2名エントリーしました。3年生5名はいずれも将来中学校英語教員を目指している学生で、自身の英語力向上のためにエントリーしました。

大勢の前で英語によるスピーチは初めてという学生もいて、自分の考えを英語でどう表現しようか悪戦苦闘でした。そんな中3ヶ月の準備期間をへて、どの学生も自身の体験や考えを聴衆に対して一生懸命伝えていました。

コンテストの結果は、1位 矢田遥さん、2位 大谷祐斗さん、3位 金田皓佑さん、4位 木村麻里花さんでした。その他6名の参加者も素晴らしいスピーチを披露してくれて、聴衆の学生も大いに刺激になりました。発表者からは、「とても貴重な体験だったので、後輩たちにも体験してほしいと思います。」、「発表することで自分自身の課題がたくさん見つかりました。」、「人に想いを伝えるということは、とても難しいことだと感じました。今回のコンテストの経験を糧にもっと自分の気持ちをより相手に伝えられるようになりたいです。」といった感想が聞かれました。

この外国語自己表現コンテストを通して、「4×3の比治山力」の「発想力」「企画・計画力」「創造・表現力」「プレゼンテーション力」が鍛えられました。

コンテストの最後には、聴衆から発表者1人1人に対して感想を書いたリフレクションカードがねぎらいの言葉とともに手渡されました。



もどる

比治山大学・比治山大学短期大学部 〒732-8509 広島市東区牛田新町4丁目1-1

[サイトポリシー](#) | [個人情報保護方針](#) | [サイトマップ](#)

Copyright © HIJYAMA UNIVERSITY. All rights reserved.